

林学特別演習 (6単位)

担当者氏名 佐藤孝吉・中村幸人・武生雅明・福永健司・上原 巖・菅原 泉・今富裕樹・小林 純・大林
宏也・江口文陽・宮林茂幸・矢口行雄

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

森林の保全・育成・活用と、林産物の高度有効利用を図り、自然循環型の社会形成と人類の持続的発展に役立つ研究・教育を行なう。その教育目標のために森林環境保全、森林資源生産、森林資源利用、森林分化情報に関する。4つの専修において、学生に研究題目を課し、特別演習を行う。演習は7号館実験室、奥多摩演習林などを利用し、課題に適した材料を選択させ、調査方法、実験機器の操作、データの解析等を習熟させる。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

造林学	治山・緑化学	林業経営学	林業経済学
木材工学	林産科学	森林生態学	森林政策学

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習 (予習復習) 等の内容と分量
1.12	森林生態学分野 治山・緑化学分野 造林学分野 林業工学分野 木材工学分野 林産化学分野 林業経営学分野 森林政策学分野	森林環境保全、森林資源生産、森林資源利用、森林分化情報の専修において研究分野の専門性に特化した、あるいは横断的な研究課題に沿って進める。	研究課題の達成のために、研究課題に適した材料、調査方法、調査地、調査時期等を、指導教授との相談の上、早めに決め、実験機器の操作、データの解析等の習熟に努めること。

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
指導教授により、適宜、周知する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
指導教授により、適宜、周知する。

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

修士論文の作成状況により、評価する。

◆オフィスアワー

指導教授により、適宜、周知する。

◆その他受講上の注意事項

演習においては安全を確保し、正確な実験のもとに、精度の高い情報の解析を心掛けること。